

準グランプリ

# 森が香る銀行ロビー

Nanto Bank / Sakai-city Osaka



1階の接客カウンターには無節の吉野杉が格子状に貼られ、美しい木目が自然なグラデーションを生み出している。

Staff

Omotenashi



## 森をイメージさせる 憩いの待ち合い空間

環境に配慮した店舗づくりを意識する南都銀行堺支店では、奈良県産材を店舗内に使用。接客カウンターの腰壁には格子状に節のない吉野杉、間仕切りパネルには奈良県産材の突板（化粧材として使う薄い板）を使用し、奈良の木の良さを広くPRしている。自然な色みや木目を強調した大胆なデザインが特徴的。家具も素材にマッチするものを選び、落ち着いた雰囲気待ち時間も気にならない空間を生み出している。



company

【使用材種】 スギ  
【設計者】 株式会社 東洋  
【施工者】 株式会社 東洋  
【納材者】 川上産吉野杉販売促進協同組合（川上さぶり）  
【木材使用箇所】 カウンター、間仕切りパネル  
【店舗】 南都銀行 堺支店  
大阪府堺市堺区甲斐町西1-1-27 / ☎072-224-7730

2階は、カウンターや間仕切りの木目と緑のカーペットでフロア全体の統一感がある。温かな印象を受ける空間は、お客だけでなく行員にとっても癒し効果がある。

lobby

優秀賞

# 胴縁の店

Nagomi / Kawachinagano-city Osaka



木目が美しく、温かい木を見せる演出が斬新

2013年11月にオープンした和食料理店。温かみのある店を作りたいとの店主の想いに、本物の食材を使う料理店にふさわしい、「本物の木」として奈良県産材で設計された。壁の下地材として使用することが多い胴縁(どうぶち)を仕上げ材として使う。

キレイな木目は見ていて飽きがこない。居心地がよく女性の一人客も多い。



Owner

【使用材種】 スギ、ヒノキ  
【設計者】 Office for Environment Architecture  
【施工者】 総合建築業 K-style  
【納材者】 総合建築業 K-style、株式会社山口裕康商店  
【木材使用箇所】 壁仕上内部、外部、ドア、カウンター  
【店舗】 酒菜工房 和  
大阪府河内長野市本町10-15アタチビル101  
☎0721-53-0385

The exterior

A.街のオアシス的な雰囲気。B.桧の角材を積み重ねて造られたカウンターは手触りも良く、香りも心地よい。



優秀賞

# 奈良県認証木材を使った飲食店

Sakae / Nara-city Nara



奈良の木をふんだんに  
記憶に残る居酒屋

2013年9月にオープンした居酒屋。大和野菜を使う料理を提供し、空間にも奈良県産材を使い「木の地産地消」を実現している。カウンターや間仕切り柱などに奈良県産材をふんだんに用いて、記憶に残る店づくりを試みた。

吉野杉のカウンター越しに、お客と会話するのも店主の楽しみだ。



Owner

【使用材種】 スギ、ケヤキ  
【設計者】 株式会社スペースメイン 【施工者】 株式会社スペースメイン  
【納材者】 株式会社花田材木店  
【木材使用スペース】 間仕切り柱・枠、テーブル天板・脚材、背面荷物置き台天板、看板板、壁板・建具、間仕切り柱、カウンターテーブル、目隠し建具、陳列棚背面壁板、間接照明BOX  
【店舗】 旬彩酒肴 奈間蔵 栄  
奈良市大宮町G-2-11 / ☎0742-36-7218

The interior

A.通りから見える入口や看板にも木を使用し、吉野杉の良さをアピールしている。

